

4つの新しいドラマ、4つの劇団、
そして4つの音楽。



三股町立文化会館プロデュース公演
戯曲講座「せりふ書いてみる？」
受講生作品リーディング公演

【読むドラマ】

帰ってきました。好評の「読むドラマ」=「ヨムドラ！」が。
その面白さをたとえて言うなら、ラジオを聴いていた
またまドラマがはじまった時、ふと聴き入ってしまう、あの
面白さによく似ているのかもしれません。声を聴いて、こと
ばを聴いて、会話を聴いて、想像する楽しみ。好評の理由は
そのあたりにあるのかもしれません。
九州各地から集まった、各劇団、演劇部によるリーディン
グ公演、どうぞ一度体験してみてください。あ、毎回好評の
ピアノの生演奏ももちろんありますヨ。
永山智行(戯曲講座講師・総合演出・劇団こふく劇場)

作／2008・2010年度戯曲講座受講生
構成・総合演出／永山智行
企画・制作／三股町立文化会館・劇団こふく劇場

2011年

6月12日日

開演時間 14:00より

※開場は開演の30分前です。

会場 三股町立文化会館

料金 ¥1,200 (当日¥1,500)
※中学生以上

全席自由・電話予約可

「戯曲」って？

演劇の台本は、文学的な分類としては「戯曲」と呼ばれます。詩や小説にも劣らない美しい言葉や物語性などが、「戯曲」の中にはたっぷりと詰まっています。

「リーディング」って？

欧米では古くから行われてきた上演形式で、俳優が椅子に座り台本を読みます。多くの場合は装置もなく、声によってすべてが表現されるので、観客は自由に想像力を膨らませることができます。

上演終了後のおまけ

ポスト・パフォーマンス・トーク

終演後、作家と演出家、さらに出演者を交えてそれぞれの「戯曲」について語りあいます。この際、訊いておきたいアノことや、ガツンと言っておきたいコノこと、そんなもやもやをお持ちのみなさんは是非どうぞ……

プログラム (作品は上演順です)

2010

ストロベリー×ストロベリー (2010年度受講生作品)

濱田 薫×劇団 こふく劇場

季節は春。

小さな小さなカフェで、恋は語られる……

演出：永山智行

出演：あべゆう・かみもと千春・濱砂崇浩・大浦愛

マージナル (2010年度受講生作品)

今元佑美×都城西高校演劇部

とある高校の演劇部のおはなし。

新しい部員が、さざなみのように部員たちの日常を変えていく……

演出：濱砂崇浩 (劇団こふく劇場)

出演：長倉礼・山内遥・坂江日香里・長瀬杏奈・山田麻梨亜・河野有紗・増田莉奈

2008

空虚五度 (2008年度受講生作品)

フジヤマ×演劇ユニット ノヴァの刺身

ヒカリとカゲ。消える哀しみ。

そして、はじまる……

演出：岩元恵理

出演：湯田葵・岩元恵理・平岡京子・白賀雅嗣

家族待合室 (2008年度受講生作品)

繁昌美智代×劇団 第七インターチェンジ

夜の病院、その家族待合室。

そこでばったり出会った、ふたつの家族、そのふたつのかたち……

演出：亀井純太郎

出演：伊澤睦・嶋生薫理・田代愛子 (馬車馬の会)・石田みや (馬車馬の会)・ほか

■演奏：中村大介 (劇団 25馬力)

プロフィール



濱田 薫

1987年生まれ。小林市出身。
劇団一演 (小林支部?) に所属。
趣味は、DVD鑑賞 & 観劇。



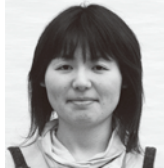
今元 佑美

三股町在住。高校2年生。演劇好きで、「みまた座」開講当初から参加 (1期～7期)。なぜか劇の台本を見せてもらおうとしたり、どこからか台本を拾って来たりとおかしなことをしている。高校でも演劇同好会に所属。目標は「同好会を部にする」こと。



フジヤマ

都城市出身在住。
本を読んで、音楽を聴いて、映画を見て、舞台を観劇する。
生活のひとつとして大事にしています。
それぐらいの、それだけの人間です。



繁昌 美智代

都城市志和池在住。
好きなこと 子どもとあそぶ 旅行 読書
好きな時間 寝る前
好きな場所 三股町総合文化施設
戯曲をかくことで、人が話すことばやしぐさを観察するようになりました。

劇団 こふく劇場 from 宮崎県・三股町・門川町

1990年4月、活動をはじめ。以後、永山智行の作品を中心に、全国での作品の上演のほか、宮崎県内の二つの公立文化施設 (三股町立文化会館と門川町総合文化会館) を拠点に、学校公演やワークショップ、障害者も一俳優として参加する作品づくり (みやざき◎まあるい劇場) など幅広く活動を続けている。

都城西高校演劇部 from 宮崎県都城市

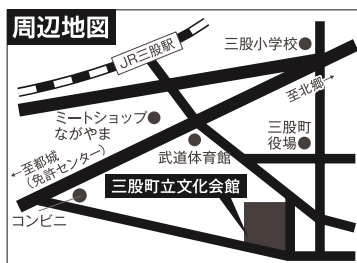
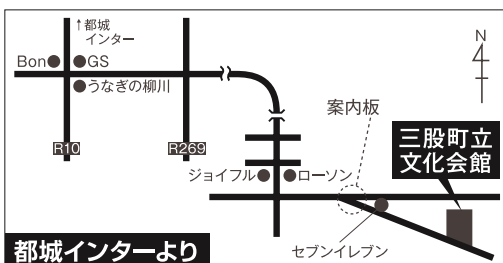
私達はスタッフ3人キャスト8人で構成されています。先輩後輩関係なく切磋琢磨しあいながら部活に動んでいます。昨年開催された全国高校総合文化祭宮崎大会ではスタッフとして参加し、高校総合文化祭では県大会に出場することができました。今回、参加させて頂く事を有り難く思っています。都西演劇部フルパワーで部員一丸となって精一杯頑張らせて頂きます。よろしくお願いします。

演劇 ユニット ノヴァの刺身 from 鹿児島県鹿児島市

2008年に鹿児島大学演劇部所属の二人によって結成された演劇ユニット。
作・演出の岩元と振付・役者の湯田から成り、公演ごとにメンバーを募る形で活動する。2011年7月に第四回公演「イヌと肉」を鹿児島市中央公民館にて上演予定。
今回は、次回公演のチームでお邪魔させていただきます。

劇団 第七インターチェンジ from 熊本県熊本市

2001年結成。熊本市を拠点に、県外での演劇祭等にも積極的に参加している。本公演の他、転回社 (第七インターチェンジ制作局) 名義での企画公演や、熊本県内各地をまわりながら作品を作り上げていく移動公演、リーディング公演・各種ワークショップの開催等を行う。2004年東京こまばアゴラ劇場「冬のサミット2004」参加。2009年鳥取 鳥の劇場「鳥の演劇祭2」、2010年同「鳥の演劇祭3」参加。



■場所／三股町立文化会館

■主催／三股町・三股町教育委員会

■お問い合わせ・チケット販売／
三股町立文化会館

TEL.0986-51-3462